

新型コロナ危機から命を守る



応援してちょう！河村たかし市長「世界」ナゴヤを語る会」に 応援弁士として名古屋へ

残念ながら、再び新型コロナウイルス感染者数が増え、第三波と呼ばれる状況になってしまいましたね。県議会九月定例会でも、三度にわたる補正予算案が出され、過去に類を見ない一千三百十三億六千万円超の補正予算が可決成立いたしました。県の責任で六十五

ご指摘や、インフルエンザなど他の疾患に比べれば亡くなる人数は少ないとは思いますが、通年を通しての医療・介護従事者の方々のお話を聞くと、単純な現場での負担は、想像以上に大変です。日々の生活にも細心の注意をしながら対応しているところですね。

オンラインミーティング・オンライン飲み会やります！鈴木正人とオンラインを通して一杯やりながらでも政治を語り合いたい方はご連絡ください。申し込み先は TEL 048-476-7525 suzukisec@gmail.com まで



整備イメージ(県道さいたま東村山線交差点) 16

増した自殺者 一方、最近気になっているのは、自殺者が増えているという事。十月の県内の自殺者は速報値で百五十三人に上り、前年同月の八十三人の一・八倍に増えたんです。自死対策を担当する県疾病対策課によると、新型コロナウイルスによる自死生活から明け、活動や生活の変化に伴って、自殺の可能性が

増えた自殺者 一方、最近気になっているのは、自殺者が増えているという事。十月の県内の自殺者は速報値で百五十三人に上り、前年同月の八十三人の一・八倍に増えたんです。自死対策を担当する県疾病対策課によると、新型コロナウイルスによる自死生活から明け、活動や生活の変化に伴って、自殺の可能性が

増えた自殺者 一方、最近気になっているのは、自殺者が増えているという事。十月の県内の自殺者は速報値で百五十三人に上り、前年同月の八十三人の一・八倍に増えたんです。自死対策を担当する県疾病対策課によると、新型コロナウイルスによる自死生活から明け、活動や生活の変化に伴って、自殺の可能性が

増えた自殺者 一方、最近気になっているのは、自殺者が増えているという事。十月の県内の自殺者は速報値で百五十三人に上り、前年同月の八十三人の一・八倍に増えたんです。自死対策を担当する県疾病対策課によると、新型コロナウイルスによる自死生活から明け、活動や生活の変化に伴って、自殺の可能性が

やまわらめか新聞

第115号

発行者 無所属県民会議 県議会議員鈴木正人 〒353-0002 志木市中央1-1-2 TEL048-476-7525 FAX048-476-7526



御用聞き街宣を定期的に実施中!

感染者や周辺だけでなく自殺願望者の方からも命を守る!

自戒止 ころの健康相談ダイヤル 電話相談 平日・休日とも24時間対応 電話番号 0570-064-556

県政レポート2020 No.115 ご意見・ご要望はこちら! 埼玉県議会議員 無所属県民会議 E:mail suzukisec@gmail.com 鈴木正人 ホームページ http://www.trans.ne.jp/masato/

コロナ感染者数の第三波到来! コロナ対策を強化

会派の仲間と大野知事へ来年度予算要望



令和2年12月定例会付議予定議案について

Table with 2 columns: 招集日 (令和2年11月30日(月)), 議案 (50件), 報告 (1件). Includes details on budget and other proposals.

「埼玉県指定 診療・検査医療機関」について

Information about designated medical facilities. Includes a flowchart and a large number '1,053' representing the number of facilities.

専用医療施設公募の採択について

Table showing the results of the public tender for specialized medical facilities, including the number of beds and locations.

9月定例会報告 1313億6011万8千円にも及ぶ 一般会計補正予算案など可決

知事報酬・議員報酬削減案は否決

10月14日(水)に閉会した9月定例会は、新型コロナウイルス感染症対策費などを盛り込んだ総額1313億6011万円にも及ぶ一般会計補正予算案など、議案16件を可決(修正含む)いたしました。知事報酬・議員報酬削減案は否決されました。

年末年始の行事等における感染防止について①

- 3密(密閉、密集、密接)の回避
マスク着用、手洗い・手指消毒などの徹底
室内の換気と一定温度の確保
LINEコロナお知らせシステムの活用
お出かけは、人混みを避け、発熱等のある方は、控えて
大晦日、お正月は家でゆっくり
各企業は、従業員の休暇分散取得に協力

年末年始の行事等における感染防止について②

Table with 2 columns: 場面 (忘年会・新年会, 帰省・旅行, 初詣・除夜の鐘), 注意するポイント (感染対策の徹底、人混みを避け、発熱等のある方は控えて、高年齢者の感染防止、新しい旅のチケット、分散参拝、ソーシャルディスタンス、屋内での飲食や食歩きは控えて)

大野知事へ地元（志木市）要望内容



令和3年度 予算要望（志木市）

- 朝霞地区四市における県の責務として救命救急医療寄附講座支援事業の実施と救命救急センターの整備推進
- いろは親水公園にこれまで以上にぎわいを創出することを目的として、飲食提供施設の設置や魅力ある遊具の設備、さらには市指定文化財である旧村山快哉堂の活用など、いろは親水公園の魅力増進事業に対する財政的支援
- 県施行街路事業（都市計画道路中央通停車場線三工区）の整備促進
- 一般県道と光志木線、朝霞市内の朝霞浄水場（西）交差点に渋滞解消のための暫定右折レーンを整備する交差点改良工事の実施
- 主要地方道保谷志木線の志木市役所前交差点は、朝夕の歩行者（児童等）自転車の横断者が多く、さいたま市方面への通行において富士見市方面へ左折する車が左折できずに、交通渋滞が頻発に発生しており、歩行者（児童等）、自転車の安全を確保するとともに、交通渋滞を緩和するための交差点改良の実施
- 一般国道254号と光富士見バイパス第二期工事区間の整備促進
- 一般国道254号と光富士見バイパス整備における上宗岡1丁目総合福祉センター付近への押しボタン式信号機の設置
- 地域住民の安全で安心な生活環境を実現するため、荒川水系新河岸川ブロック河川整備計画に位置づけられた水谷調節池の早期完成をはじめ、内水を流出できる新河岸川及び柳瀬川の比流量の改正
- 柳瀬川（富士見橋下流から新河岸川合流まで）の河川水位の上昇を防止するための定期的な河道掘削の実施
- 宗岡公民館前の工事に早期完成に向けた用地買収並びに工事

- 宮戸橋から新宮戸橋の堤防道路の舗装化支援
- 志木市中宗岡5-2-2いろは葉局前の歩道狭小部分の拡幅
- 県道川越・新座線 志木市上宗岡3-1-3.9より以北の歩道整備
- 県道保谷志木線（宿通り）志木市中宗岡1-4-1.6から1.7の歩道整備
- 県道さいたま東村山線の浦和方面に向かう秋ヶ瀬橋バス停への屋根と防風柵の設置
- 志木市中宗岡1-1.2柳下木材臨の歩道狭小部分の歩道拡幅
- 県道川越・新座線（通称・防衛道路）志木大通り 志木市本町1-1556-10付近の歩道拡幅
- 志木市上宗岡3-1.1寿司一休臨への押しボタン信号の設置
- 志木市中宗岡2-26-4押しボタン信号の設置
- 志木市本町4-14 大原交差点 点滅式歩行者用信号の設置
- 志木市下宗岡3-13-8 コインランドリー前の横断歩道に押しボタン信号の設置
- 志木市上宗岡4-23-12 あきはね通りへの横断歩道設置

※すべての要望が実現出来ない事がありますのでご了承ください。

過去の地元要望により実施される施策（柳瀬川）



栄橋付近まで進む河道掘削・高橋周辺で堤防かさ上げ工事



埼玉の新型コロナ対策状況

専用医療施設公募の採択について

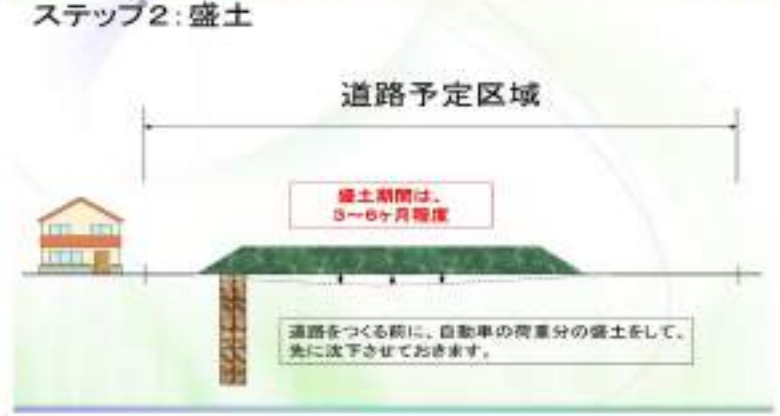
採択のポイント1	採択のポイント2																					
必要病床数(1,400床)を確保 公募開始前 1,201床 一般病床からの転換(見込含む) 31床 新規に整備する病床数 176床 整備後の病床数(計) 1,408床	地域バランスの改善 人口あたりのコロナ病床数が少ない地域から採択																					
採択病床数 採択医療機関数: 8 (応募9) 採択病床数: 新規病床数 176床 (応募212床) 既存病院からの移設分 73床 (応募 73床) 計 249床 (応募285床)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>採択数</th> <th>人口10万人あたりコロナ病床数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>南部</td> <td>29</td> <td>18.5床→19.4床</td> </tr> <tr> <td>西部</td> <td>20</td> <td>13.3床→14.6床</td> </tr> <tr> <td>東部</td> <td>127</td> <td>12.7床→19.8床</td> </tr> <tr> <td>北部</td> <td>0</td> <td>28.9床→28.9床</td> </tr> <tr> <td>秩父</td> <td>0</td> <td>25.4床→25.4床</td> </tr> <tr> <td>県全体</td> <td>176</td> <td>16.8床→19.2床</td> </tr> </tbody> </table> <p>（参考）募集内容 募集期間 令和2年10月15日(木)～31日(土) 病床数 新規199床+移設121床=合計320床</p>	地域	採択数	人口10万人あたりコロナ病床数	南部	29	18.5床→19.4床	西部	20	13.3床→14.6床	東部	127	12.7床→19.8床	北部	0	28.9床→28.9床	秩父	0	25.4床→25.4床	県全体	176	16.8床→19.2床
地域	採択数	人口10万人あたりコロナ病床数																				
南部	29	18.5床→19.4床																				
西部	20	13.3床→14.6床																				
東部	127	12.7床→19.8床																				
北部	0	28.9床→28.9床																				
秩父	0	25.4床→25.4床																				
県全体	176	16.8床→19.2床																				

国道254号バイパス工事の盛り土について



国道254号バイパス工事で見かける盛り土ですが、道路をつくる前に自動車の加重分の盛り土をして先に沈下させるもので、舗装工事直前に撤去される予定です。

施工ステップ断面図



年末年始の行事等における感染防止について①

- ◆3密（密閉、密集、密接）の回避
- ◆マスク着用、手洗い・手指消毒などの徹底
- ◆室内の換気と一定温度の確保
- ◆国の接触確認アプリ、LINEコロナお知らせシステムの活用
- ◆お出かけは、人混みを避け、発熱等のある方は、控えて
- ◆大晦日、お正月は家でゆっくり
- ◆各企業は、従業員の休暇分散取得に協力を

年末年始の行事等における感染防止について②

場面	注意するポイント
忘年会・新年会	◆感染症対策が十分にとられていない施設の利用回避 ◆大人数・長時間での開催は自粛 ◆対面を避けた配席、一定の間隔を確保 ◆大声での会話や飲み会を控えて
帰省・旅行	◆特に高齢者への感染防止には注意 ◆新しい旅のエチケットを心がける
初詣・除夜の鐘	◆正月2日にこだわらずに分散参拝 ◆ソーシャルディスタンスを確保 ◆密着での参拝や食べ歩きは控えて（お供え物も）
成人式	◆式の前夜祭、大声での会話や飲み会を控えて ◆式後の会食は大人数、長時間を避けて
スポーツ大会	◆着替え場所での3密回避 ◆応援は密を避け、大声での声援を控えて
初売り	◆ネット販売の利用を
買回交歓会など	◆マスクを着用、できるだけ飲食の回数は控えて

埼玉県におけるイベントの取扱いについて

分類	内容
プロスポーツイベント等 (全国的移動を伴うもの)	◆参加人数、収容率は、国の目安を上限 ・参加人数の段階的な引き上げ ・感染防止対策に万全を確保できる参加人数などの宣言を要請 ・開催結果を検証し、改善点などを発表 ・国及び県の接触確認アプリを必ず導入
その他のイベント	◆国の目安を上限 ◆大規模イベント(参加人数1,000人以上)では、 ・感染防止対策に万全を確保できる参加人数などの宣言を要請 ・国及び県の接触確認アプリを必ず導入

埼玉県の GO TO EAT 事業は一時停止

国からGo To Eatキャンペーンについて、食事券の新規発行の一時停止や食事券・ポイント利用を控えることについて検討するよう要請されました。

そこで、今後のGo To Eatキャンペーンは以下のとおり取り扱うこととし、国にその旨を回答するものです。

- 食事券の新規発行は一時停止します。具体的には次のように取り扱います。
 - 12月1日(火)からの第2期分の予約は一時停止します(新たな予約開始日は決まり次第お知らせします。)
 - 既予約分の食事券の発行
 - 第1期分に予約を頂いているもので、まだ発行されていないものは以下のとおり発行できるものとします。なお、これから発行される場合も下記2と同様の取扱いとなります。
 - 事前WEB申込期間(10月12日～20日)に申込みの場合 11月24日(火)23:59まで
 - 一般WEB申込期間に申込みの場合
 - 10月23日(金)に予約の場合 11月25日(水)23:59まで
 - 10月24日(土)に予約の場合 11月26日(木)23:59まで
 - 10月25日(日)に予約の場合 11月27日(金)23:59まで
- 既発行分の食事券・既に獲得したポイントの利用について
 当面の間、食事券・ポイントの利用は差し控えていただきます。上記②でこれから発行する場合も同様です。なお、利用者に不利益が生じないように、使用期限の延長等を国に要請していきます。
- 食事券・ポイントの利用制限の開始時期
 農林水産省の決定のとおりとします。

一方で「どん県日本一」を目標に「埼玉とんぼバスポート」アプリは開発中

